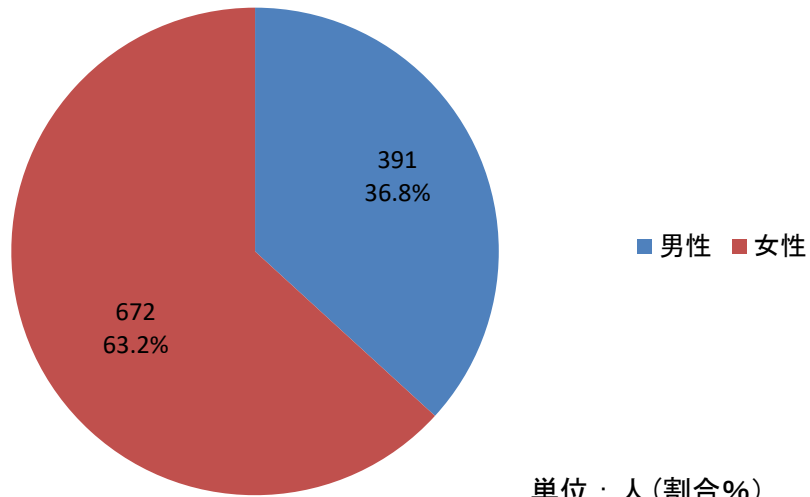


# 第12回eモニターアンケート 「安城市乾杯条例および地産地消について」

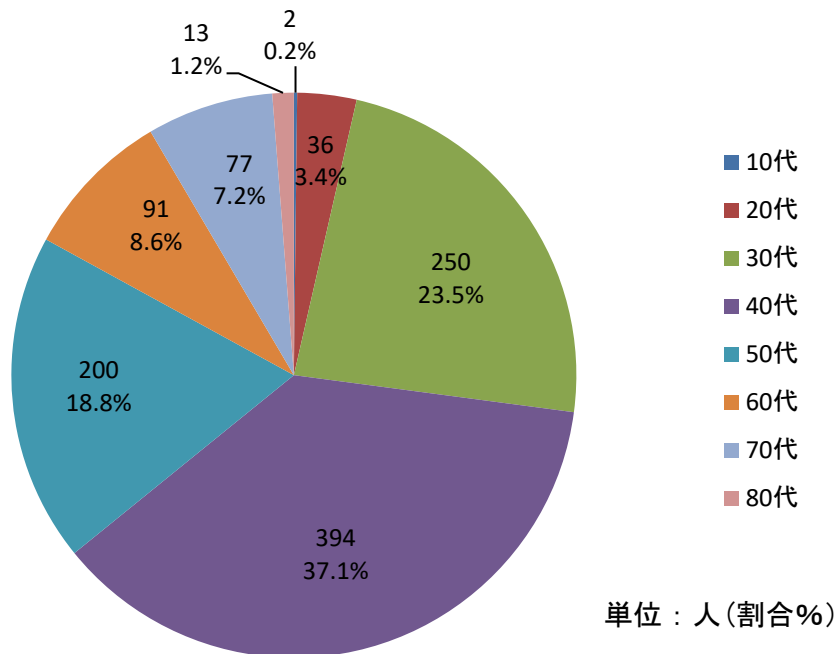
実施期間  
回答数

令和元年12月26日～令和2年1月2日  
1063人

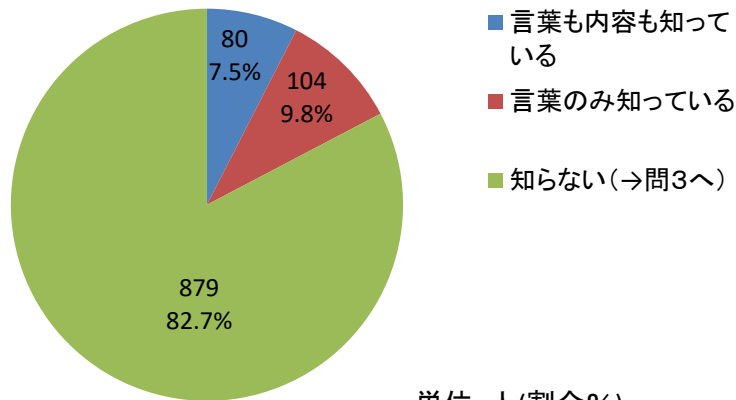
## 性別



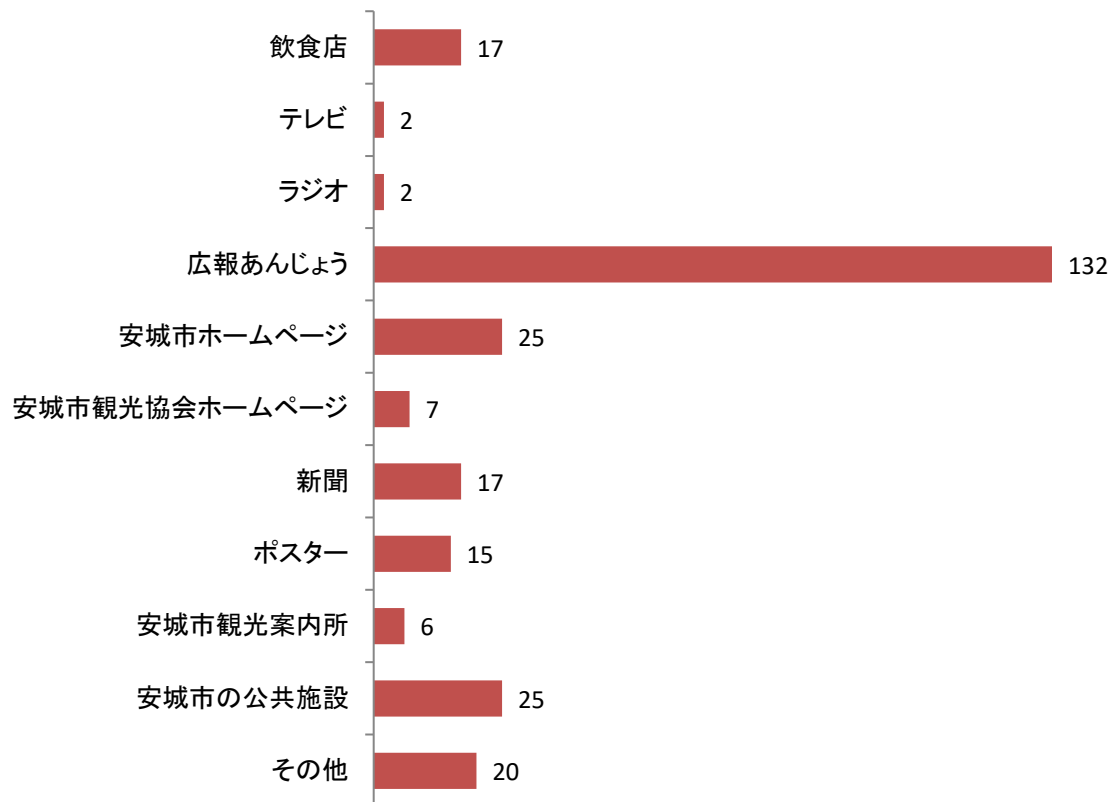
## 世代別



## 問1: 乾杯条例について



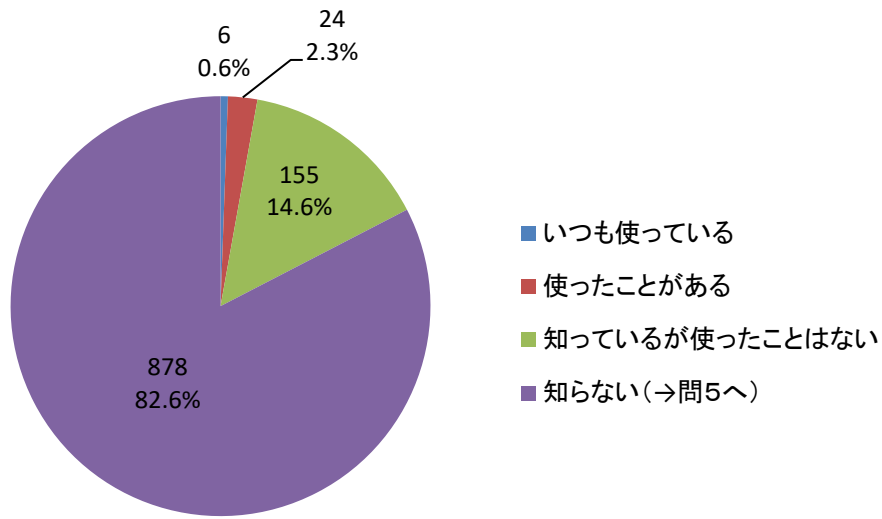
## 問2: 乾杯条例をどこで知ったか(複数回答)



### 【その他意見】(抜粋)

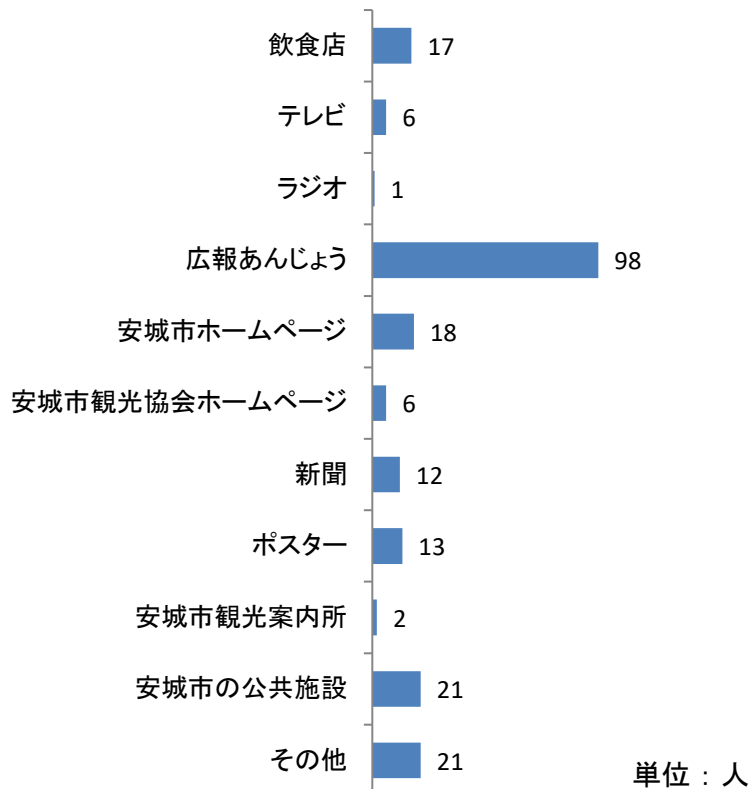
- ・市議会議員
- ・町内会
- ・スタンプラリー
- ・アンフォーレでやっていた乾杯条例のイベント
- ・宴会に参加した時
- ・会社にて
- ・SNS

### 問3:「飲もまい、Anjoy！」を知っているか



単位:人(割合%)

### 問4:「飲もまい、Anjoy！」をどこで知ったか(複数回答)

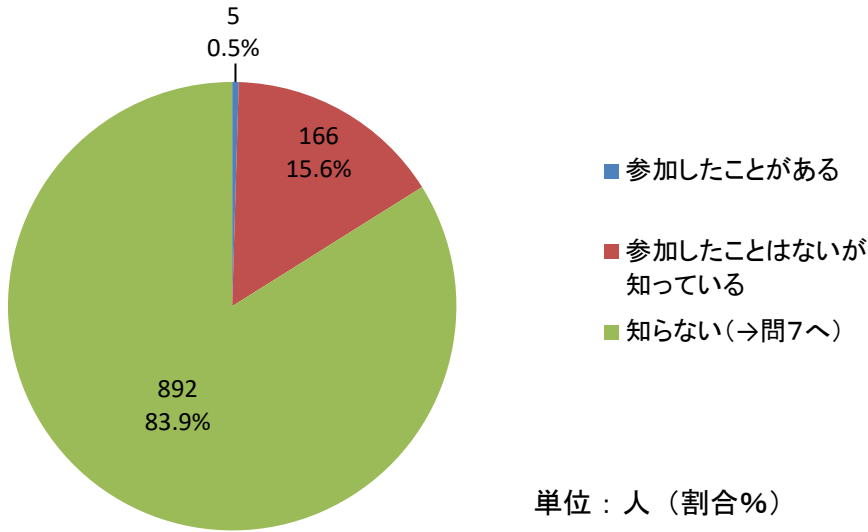


単位:人

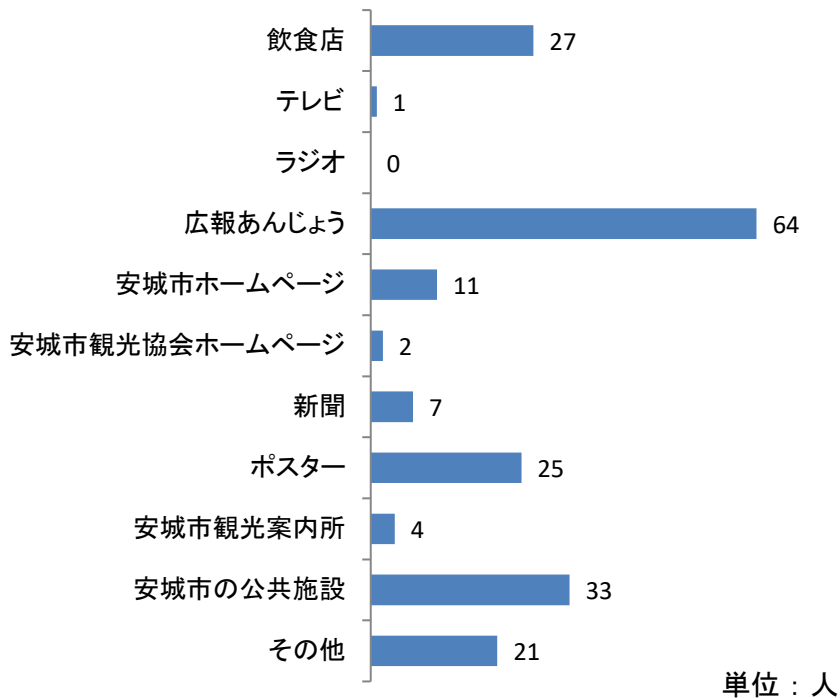
#### 【その他意見】(抜粋)

- ・知人から
- ・子供会の行事
- ・店頭のもの
- ・町内会
- ・市議会議員SNS
- ・アンフォーレでやっていた乾杯条例のイベント
- ・イベント
- ・酒造会社の蔵開き

## 問5:酒タンブラリーについて



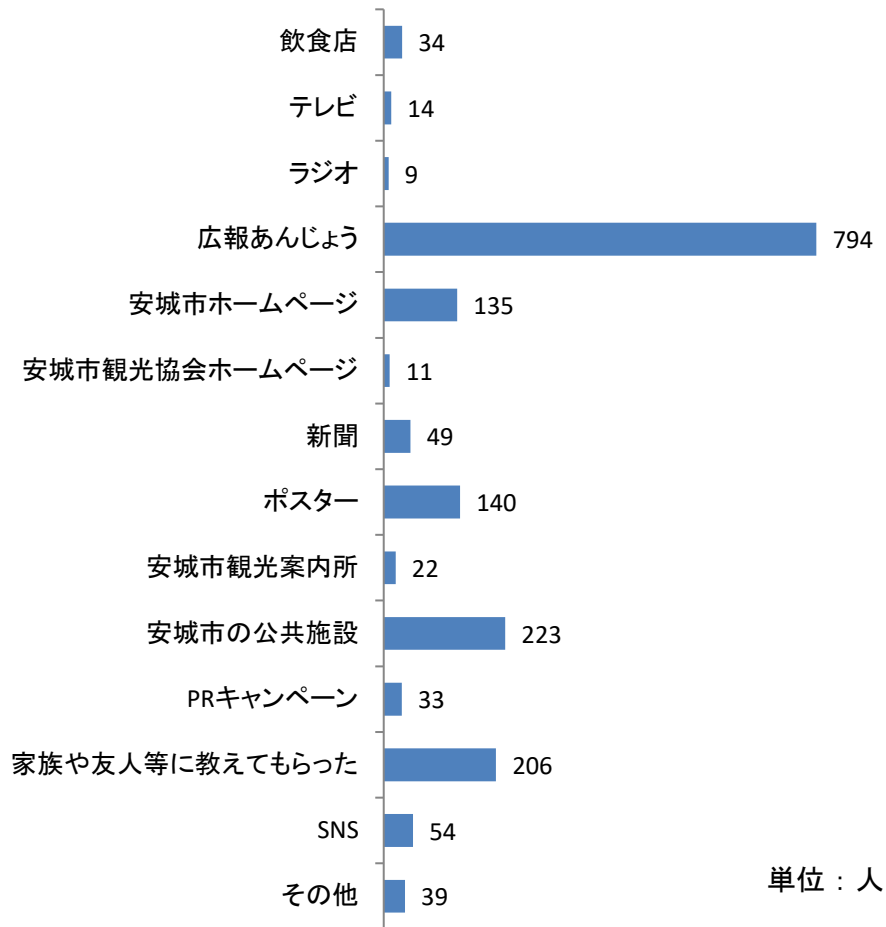
## 問6:酒タンブラリーをどこで知ったか(複数回答)



### 【その他意見】(抜粋)

- ・知人から
- ・店前ののぼりを見て
- ・町内会事務所置いてあったチラシ
- ・イベントに参加した時、チラシをもらった。
- ・チラシ
- ・桜井公民館
- ・友人
- ・パート先の仕事内容
- ・商工会議所
- ・広告
- ・酒造会社の蔵開き

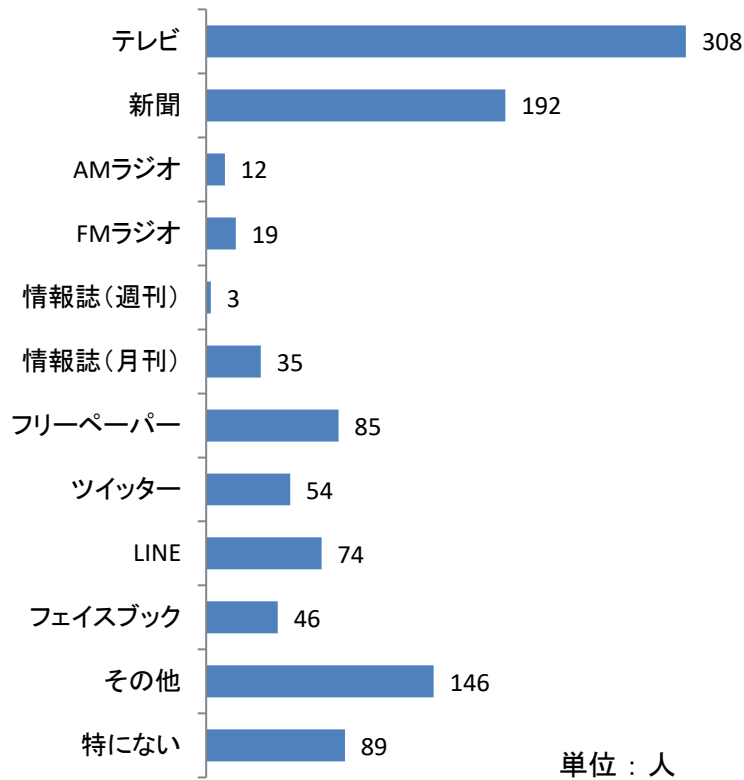
## 問7:市のイベントの開催情報の入手先 (複数回答)



### 【その他意見】(抜粋)

- ・PTA
- ・チラシ
- ・偶然出くわした
- ・小中学校の配布物
- ・通りががり
- ・園のお便り
- ・公共施設等に置かれているパンフレット
- ・ケーブルTV キャッチ
- ・町内会回覧板
- ・安城市LINE
- ・地域版フリーペーパー
- ・安城商店街アイドル看板娘。のイベントやラジオ

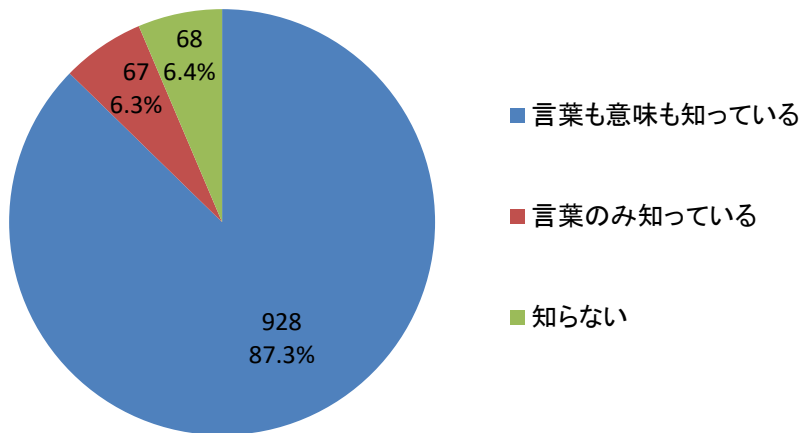
## 問8: 情報を得るのに一番利用する媒体



### 【その他意見】(抜粋)

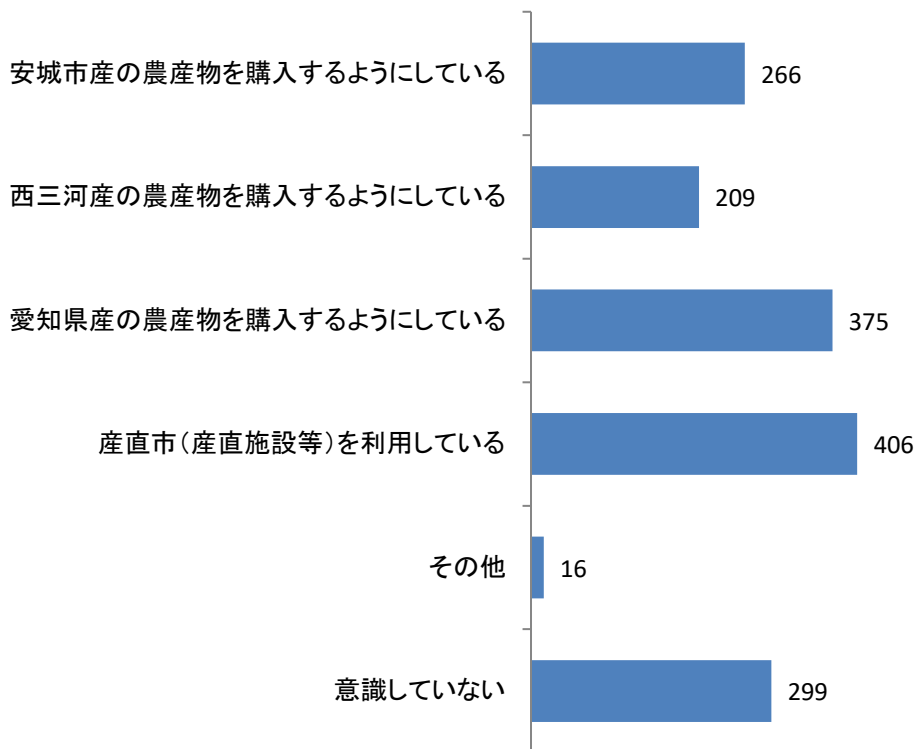
- ・インターネット
- ・掲示ポスター
- ・子供が学校からもらってくるチラシ
- ・新聞折込チラシ
- ・インスタグラム
- ・公民館や保育園のポスターや配布物
- ・施設のチラシ
- ・広報
- ・ニュースアプリ
- ・チラシ
- ・友人
- ・ロコミ

### 問10:地産地消について



単位：人（割合%）

### 問11:地産地消を意識しているか

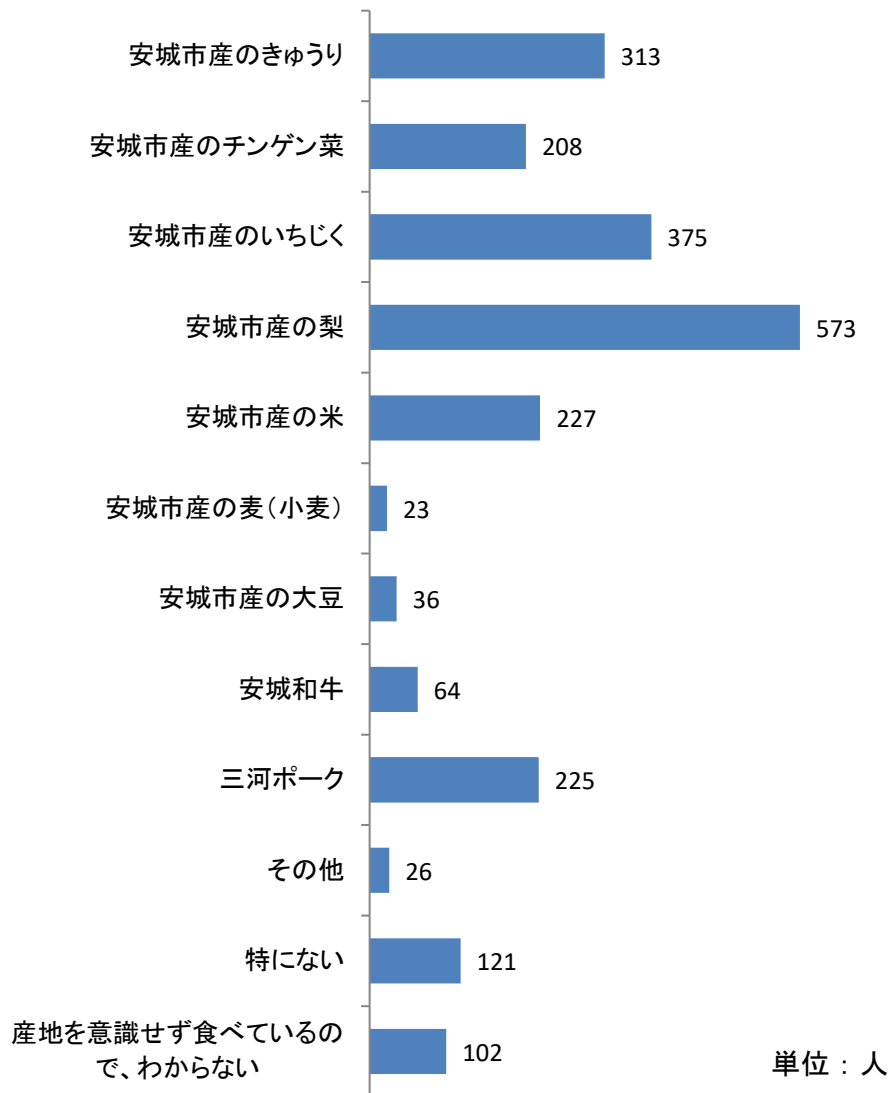


単位：人

#### 【その他意見】(抜粋)

- ・国産を意識して購入しています
- ・自分の畑で作った野菜を食べている
- ・出身地の物を買ってしまう
- ・全国的に有名な産地のものを選ぶ
- ・国産、減農薬、無農薬になるべくしている
- ・地産地消を意識してるが、なかなか買えない。

## 問11:安城市の特産品のうち家庭でよく食べるもの(複数回答)

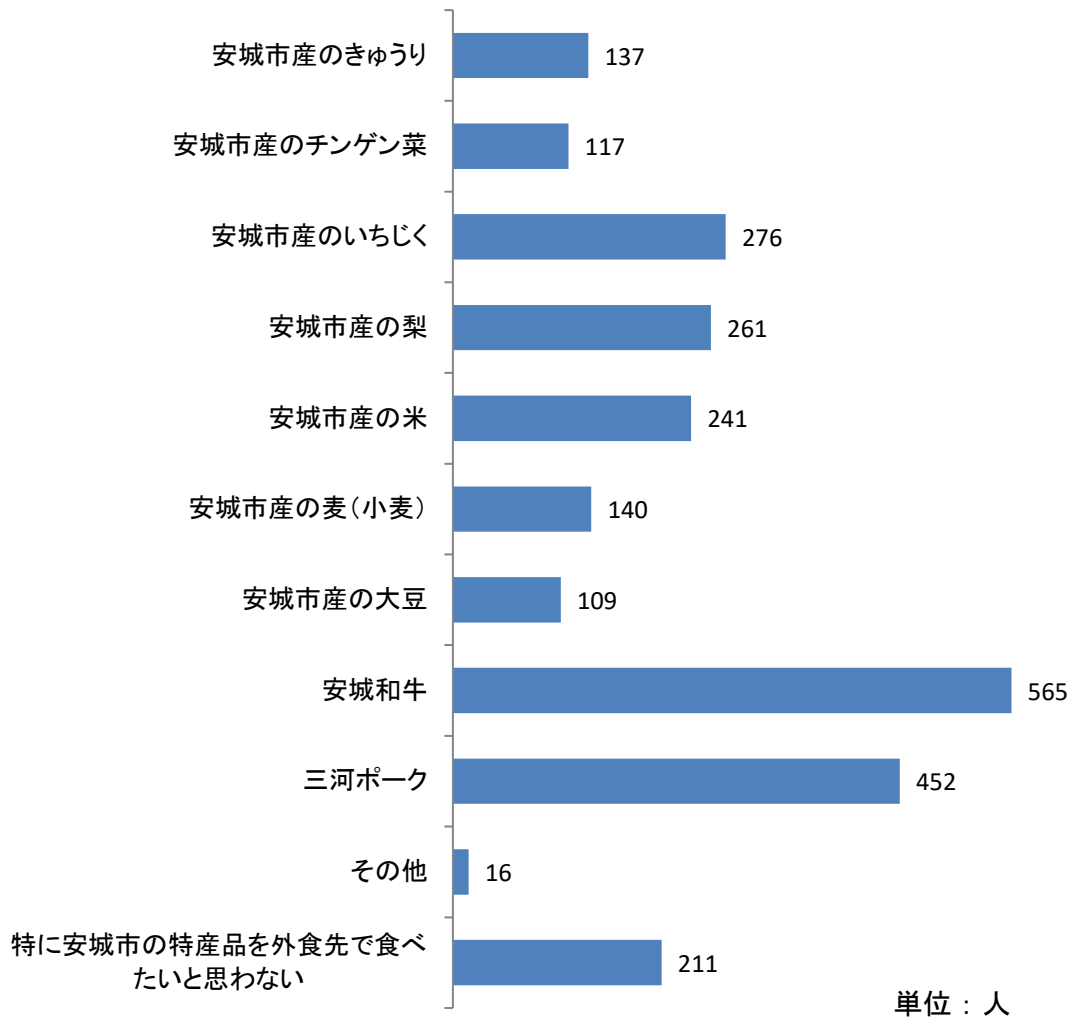


### 【その他意見】(抜粋)

- ・いちご
- ・和泉そうめん
- ・野菜全般
- ・小松菜
- ・トマト、白菜、しいたけ、大根、他野菜
- ・ねぎ
- ・キャベツ
- ・卵
- ・里芋・長ネギ
- ・お菓子
- ・季節の野菜、果物
- ・デンパークのソーセージ各種



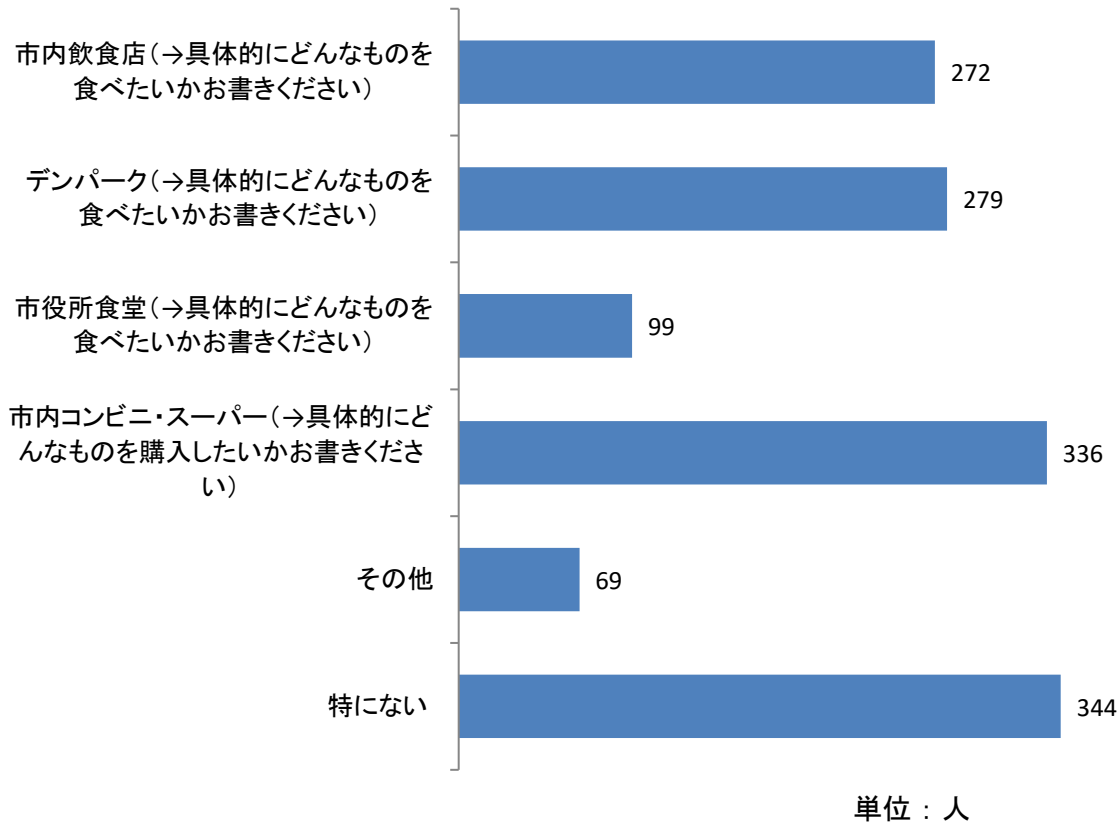
## 問12: 安城市の特産品のうち飲食店(外食)で食べたいもの(複数回答)



### 【その他意見】(抜粋)

- ・デンパークのソーセージ、アイス
- ・外食では安城産かどうか不明
- ・特になし。出てくれば食べるが意識しない。
- ・安城産とアピールしているものを見たことがない
- ・安城産のフルーツや野菜を使ったジュースやケーキ
- ・全部、安城市産で作ったランチ等食べたい(給食みたいに)
- ・メニューに特産品の明記があれば積極的に注文したい
- ・外食の際には、産地まで強くは意識していない
- ・日本酒

### 問13: 市の特産品を使った料理や素材が販売されると よいと思う施設(複数回答)



#### ●市内飲食店【具体例】(抜粋)

- ・イチジクを使ったケーキ、タルト
- ・とれたての野菜
- ・三河ポーク いちじくの天ぷら
- ・和泉そうめんやうどん
- ・家では作るのが大変な洋食。
- ・子供と食べられるもの
- ・安城産の物を使用した料理を食べ、美味しかったから、と帰りに買って帰れる仕組みが嬉しいです。
- ・地元産であることをアピールして、自宅で試したいと思わせるもの
- ・サラダ、お惣菜、持ち帰り用も有ると良い
- ・安城産〇〇を使った△△!のように分かりやすく記載されたもの
- ・地元酒造会社の日本酒や西三河のみりんりキュール
- ・安城定食 的な特産品の良さを生かして特産品ばかりの定食にする等
- ・給食に出ているようなイチジクソースのかかったポークとか食べてみたいです。
- ・梨を使ったスイーツ
- ・肉類
- ・いちじく
- ・三河ポークと安城和牛の合挽きハンバーグ
- ・安城産の野菜、肉と調味料も自然素材を使った身体に優しい料理
- ・フランス料理、イタリア料理の和牛
- ・ソウルフード的なもの
- ・きぬあかりを使った麺類。
- ・安城和牛
- ・三河ポーク
- ・箱寿司

#### ●デンパーク【具体例】(抜粋)

- ・安城の麦をつかった麺類
- ・三河ポークのしゃぶしゃぶ
- ・地ビール
- ・手軽に食べられるおやつ
- ・手軽に食べられるファストフード風のもの
- ・安城市産のきゅうり、チンゲン菜等が入った料理をフードコートで食べたい
- ・レストランでおしゃれで美味しいもの
- ・観光客が安城に来た記念になるようなメニュー
- ・パン スイーツ
- ・和牛の串焼き、夏は梨のジェラートやイチジクのジェラート
- ・特産品を使ったバイキングランチ
- ・限定メニュー
- ・野菜、果物
- ・ソーセージ
- ・いちじくや梨を使ったスイーツ
- ・特産品を使ったお弁当
- ・安価な屋台料理
- ・食べ歩き出来そうなデザートや串もの
- ・写真映えしそうな見た目のもの

●市役所食堂【具体例】(抜粋)

- ・デンパークウイナーや、地元野菜のサラダ。
- ・安城市特産の季節の野菜や果物のブッフェ
- ・安城産小麦のうどん(三河ポークの肉うどん)
- ・デンパークのいちじくジェラートがとてもおいしいので、出張販売していたら買いたい。
- ・安城市の食材のみで作った定食
- ・健康を考えたヘルシーで、安城市民割引があるといい
- ・家庭でまねできそうなレシピ
- ・全て安城産の素材で作られた定食。
- ・箱寿司
- ・手延べそうめん
- ・安城の野菜をふんだんに使った料理
- ・安城ランチセット

●市内コンビニ・スーパー【具体例】(抜粋)

- ・飲み物や甘い物、お菓子類
- ・デンパークのアイス
- ・フルーツ
- ・特産品、又は特産品を使用したものだとかアピールしたもの…であれば、購入を検討するかもしれない。
- ・農林高校が作る農作物や加工品(ケチャップ、ジャム)
- ・できるだけJAで生産者がわかるものを買うようにしているが、特に平日は時間がなくて、JAで買うことができない。スーパーで素材が買えるなら便利だと思う。
- ・産直で販売されているものを時間を気にせず購入したい
- ・ホットスナック形式で牛串
- ・弁当…シリーズ化(春夏秋冬)し特産品(安城和牛、イチジク、キュウリ)などを紹介する
- ・弁当
- ・おにぎりや惣菜
- ・野菜
- ・フルーツ(イチジク、梨)
- ・コンビニで安城産の野菜
- ・ソーセージ
- ・手軽に買えるスイーツ
- ・コンビニでお土産になるような物をお盆や年末に
- ・弁当

●その他意見(抜粋)

- ・でんまあと
- ・道の駅、サービスエリア
- ・市外の駅
- ・どこでも買えるようになるといい
- ・でんまあとでいちじくワイン・スモークソーセージなど
- ・デンパークで販売しているホットドッグなどを移動販売(堀内公園など)
- ・安城七夕まつり
- ・子供でも食べられるもの
- ・三河安城駅
- ・公民館
- ・パン屋さん。安城産の小麦とデンパークのソーセージでパンやピザを作ったら美味しそう。
- ・生協の食材や、夕食材料の業者
- ・催しがあるとき
- ・学校給食 小さい安城ポークソーセージ
- ・キッチンカーで各イベント先に出店
- ・社食
- ・百貨店

問14 乾杯条例や地産地消について（自由意見）（抜粋）

乾杯条例というネーミングがしっくりこない。再考して欲しい。
乾杯条例の有用性がよくわかりません。
乾杯条例などはよく知らなかったの、もう少し宣伝すべきでは。
「のもまい。アンジョーイ」は使ってみようと思います。
「飲もまい、anjoy」なんて恥ずかしくて口にしたくもない。
乾杯の掛け声はダサいので、広めたいのならお店とコラボしてその掛け声で乾杯したら一杯無料などの企画を行うなどしたら良いかと。。。因みにその補填に税金は使わないでくださいね。
飲もまい、Anjoy! はいつ誰がどんな時に使う? センスのなさに驚いた。
グリーンセンターで新鮮な野菜を購入している。公募の掛け声はセンスがなさすぎる。イチジクの天ぷらは美味しいと聞いていますが自宅で作るには勇気がなくまだ試していない。市内のどこかでメニューに加えて頂けると是非食べてみたいが。安城の日本酒に辛口が欲しいですね。
掛け声がちょっとダサくて恥ずかしい。
「飲もまい、Anjoy! 」とか決めると、地産地消に役立つとホンキで思っているのですか? 給料をもらって事業をするなら、もう少しましな知恵を出してほしいです。
先日、小川町の飲食店で安城市産の小麦・野菜を使った天ぷらうどんをおいしくいただきました。地元の食材で食事が出来るのは安心、ありがたみを感じます。勤めが名古屋市内で付き合いもそちらが多く、乾杯を市内でする機会がありませんが、町内会の集まりなどの時に試してみようと思います。乾杯の音頭をとってくれる大使のような方がいればいいかなと思います。
乾杯条例は企画が面白いと思いました。酒タンブラリーはいいなと思ったのですが、参加飲食店がもう少し多かったら参加したかもしれません。商店街など、チェーン店じゃないお店で良いところはたくさんあると思うのですが、やっぱり入りづらいです。
酒（シュ）タンブラリーに参加しようと思いましたが、お店が限られ、参加が難しかったですね。
酒タンブラリーのゴールが10個だった時の用紙も合計5個集まっていたらゴールにしてほしい。大豆など安城産のものはどこで買えるかなど、わかりやすいようにする必要がありますと思います。
乾杯条例初めて聞きました。なんだかどっけつなようなフレーズに苦笑してしまう。地産地消はとてよいいことだと思う。北海道産の小麦で焼くパンはとてよ美味しい。安城の小麦は見たことがないです。市販されていない? 高級食パンブームなので、パン用に改良して売り込むといいかも。
乾杯条例は初めて知りました。地産地消は良いと思うのですが、購入する場所や時期が限定されてしまうため、そういった機会が増えればより促進されるのではと思います。
消費者はまずは値段を気にするので、地産地消推進には、お得に特産品を購入できる方法を考えるべき。乾杯条例は知らなかったの、七夕等の大きなイベントで積極的にPRして周知させるとよい
乾杯条例は初耳。条例として必要なのか意味もわかりません。地産地消はとてよ大切だと思います。もって地元で色々な商品が普及してほしいのですが、買いに行くのは大手スーパーなので、安城産があまり売っていません。置いてあれば、価格が少し高くても買うのになと思います。農協は少し離れた場所にしか無いので。お肉系は食べたことが無いので、本当に食べてみたいです。
乾杯条例は、今回初めて知りましたが、面白そうだなと思いました。
乾杯条例は全然聞こえて来ないし恥ずかしいので浸透しないと思う。ケンサチにしても語呂が悪いというか耳触りも良くないし口にしやすい言葉じゃない。乾杯もしかりでもう少しセンスのいい口にして気持ちのいい言葉にしないと難しいと思います。
乾杯条例は聞いたことがなく気になったので調べようと思います。地産地消は、県外のホテルや旅館の朝食バイキングの中によくその土地の食材を使った郷土料理などがあり、興味津々で食べます。安城市もそういった機会があると良い。県外の方にも食べてもらえると、お土産にもつながる。安城市民もそれ以外の方も泊まりたくなるような宿泊施設ができるといいなと思います。
乾杯条例、知りませんでした。せっかくの試みなんだから、メディアでもSMSでもフリーペーパーでも何でも使って発信すべき。ケーブルテレビなどでPRしてもらいましょう
JAの産直施設は、野菜も果物も花も、安くて新鮮でよく利用します。米もその場で要る分をつきたてで買えるのでうれしいです。スーパーで買うより断然いいです。これからはずっと利用したいです。でも、乾杯条例は初めて聞きました。
個人的に酒類を飲まないの、なじみがありませんでした。よそからお客様が来た時に、お勧め出来る店があるといいですね。
条例は、あまり浸透していないように感じます。多数の人が利用している、ラインを活用してアピールされてもよいかと思います。
乾杯条例は知らなかった。条例とすると堅苦しく感じる。
乾杯条例なるもので駅周辺に飲み屋が増えて治安が不安

<p>普段お酒を飲まないのです。乾杯条例と言う言葉を初めて知りました。居酒屋等で地産地消を進めていくのは良いと思います。</p>
<p>乾杯条例は知りませんでした。地産地消は教育の一環でもっと取り入れて欲しいと思います。給食センター見学や西尾の抹茶摘み取りお手伝いの様に、農業体験を子どもたちにしてほしいです。</p>
<p>安城市とお酒のつながりは薄い感じがします。乾杯条例を作るなら、安城名産のお酒との組み合わせが良いと思う。地産地消には、こだわってます。地元の野菜の種類が増えるといいな。</p>
<p>酒タンブラリーは街中、中心部だけのためのものに感じました 地産地消は十分されていると思いますが、何か足りないと思われる根拠があるのであれば知りたいです</p>
<p>乾杯時、酒・ビール・お茶は地元産を使っていない。店が理解し協力するべき。認知度も低い。</p>
<p>地産地消は食育や食材の安全性を意識して産地にこだわっている。生活習慣病予防として晩酌も控えて、運動するようにしているのに、「乾杯条例とは何だ!」と感じる。健康はそれとなくなじめたが、乾杯はどうしてもアルコールをイメージしてしまうので、どうなのでしょう?</p>
<p>乾杯条例は、若者向きであり、私達高齢者は、健康のためにあまりお酒は飲まないです。地産地消は、スーパー・道の駅で買い物する時に選ぶポイントです。</p>
<p>安城のお茶というのはピンときませんでした。名物またはたくさんのお茶があるのでしょうか? また、これからの時代、お酒に寛容な街のイメージはよくないと思います。</p>
<p>乾杯条例…安城にゆかりのあるお茶がわからない。内容がボンヤリすぎてこの条例があることで食文化の振興と街の活性化になるとは思えない。ピンとこない 地産地消…シーズン中に大量に収穫したもので形の悪いものなどを廃棄しない流れを作って欲しい。積極的に学校給食や市役所の食堂で使う、ドライにして災害用食材にする。注目を集める為にも野菜のスイーツを開発し、体に優しいおやつを広めるなどあるといいなと思います</p>
<p>自動車での移動が不可欠な地域なので、飲酒に関わる活動は現状では難しそう。</p>
<p>乾杯条例、主旨をよく読めば違うとわかるが、飲食店での飲酒を促すようなものに思える。現時点でどのような事をしているのか全く見えて来ない</p>
<p>安城市の特産品と言われて、すぐ思いつくのは、あまひびき。出回る量も少なく、入手するのはけっこう大変。どこで買いたいとか食べたいではなく、供給量そのものを増やしてほしい。乾杯条例はいつの間に出来たのか。私の利用した飲食店では、そんな啓発ポスターは見かけなかったし、そんな掛け声で乾杯してるグループも居なかった。税金をかけて条例をつくるなら、周知徹底までしっかりやって欲しい。そもそも、乾杯条例必要?というのが個人的な意見ですが。</p>
<p>乾杯条例は知らなかったがアイデアは良いのもっともっと認知度が上がるようPRしてほしいです</p>
<p>乾杯条例は、全く知らなかったので、宣伝の方法が適切だったのか疑問に思います。地産地消は、安心感と新鮮さがあり、できるだけ購入したいのですが、仕事終わりの時間に購入するところがありません。夕方から夜にかけ、購入できるところがあるといいと思います。</p>
<p>安城市オリジナル乾杯掛け声とか酒(シュ)タンブラリーなどを条例にしたり、間接的なことにお金を使うより、もっと実のあることが出来るのではないかと?スーパーと提携して身近に安く購入できる場所を広げたり、実際に食べられる食堂を増やしたり。また積極的にオーガニックに取り組んで安心安全な食べ物をもっと地域に広めて欲しい。</p>
<p>乾杯条例は、初耳でした。老人クラブ他でそんな情報は、無いです。PR不足ではないですか?</p>
<p>乾杯条例について知らなかった。食育メイトさんなど色々な人を通じてPRして欲しい</p>
<p>私も地産地消は良いことだと思うが、少しでも安くて美味しい物を食べたいと思う。安城産よりも外国産の方がかなり安ければ味は少し悪くてもそちらを選んでしまう。人件費や開発費等を考えれば、安城産を安くすることは難しいかもしれないが、値段が高すぎるのは苦になる。安城産の農産物を買ってほしいければ、もっと安くしてほしい。私は安城市乾杯条例のことは全く知らなかったが、こちら安くて美味しい酒類やお茶を作ってくれれば飲みたい。</p>
<p>乾杯条例について、市役所、団体職員(農協?商工会?)は行っても……、女子会などではそんな乾杯はしないと思います。メニューに安城産の〇〇とか書いてあれば少しは触手が動くかも??その食材の美味しさ、効能などがあれば良いかな?それに加えてなにかしらメリット(注文すると何か付けてくるとか、安城市民が注文すると安くなる?とか)があれば最高です。</p>
<p>条例は全く知らなかったのもっと子どもが喜ぶ家族向けのイベントなどがあれば参加したいし条例も広まると思う。</p>
<p>商店街とかのお店の店先にポスターとかあれば気付いたかな?</p>
<p>居酒屋などで乾杯の音頭を店の従業員にリードしてもらってははどうでしょうか。</p>

「乾杯条例」「地産地消」共に広報等を活用した周知活動がもっと必要である。アンフォーレ周辺から安城駅にかけて飲食店がもっと密集して（街全体の雰囲気は例えば新美南吉が生存した大正時代の繁華街の雰囲気を醸し出せば個性が出て更に良い）営業すれば、仕事終わりの人達も集まりやすくなり「乾杯条例」「地産地消」の推進の起爆剤になる。年に1～2回刈谷駅周辺のカーリアンナイトみたいに全ての飲食店が参加して”飲もまいAnjoy!”イベントを企画すれば街の活性化にも繋がる。新安城駅周辺も一緒にやっても良いかもしれない。

乾杯条例は明らかなPR不足だと思う。自分が勤務する企業に市より出店依頼があって、初めて知った。広報での取り扱いも小さく、他の商工会加盟のお店の方でも知らない方が複数みえた程。この条例の意義もよく分からず、要るの？と正直思いながらの出店でした。再考を求めたいです。

PRが足りないと思う。飲めない人も多いので、酒以外も考えた方がいいと思う。料理教室みたいな参加しやすいイベントがあれば参加してみたい

地産地消はわかるのですが、乾杯条例は子育て中の主婦にはなかなか共感しづらい話題です。実際安城に住んでいる期間イコールほぼ子育ての期間なので、お酒の場に行く機会がなく、条例やそんな文化があることも知りませんでした。その飲み会のあいだ、子どもと留守番の家族に向けても、ささやかでいいのでそうやって楽しめる何かがあると嬉しいです。

乾杯条例はよく知ってはいるが、一部しか浸透していない気がするので積極的に周知をしては。安城市は産直やきーぼー市などで比較的特産品が手に入りやすく助かっている。飲食店が積極的に取り入れ、地産地消イベントも開いてほしい。

レストランなどにも小さなステッカーやポスターなどを出せば良いのでは？いつも行くレストランなどでは見かけませんが…。飲酒はしないので、飲み屋さんに出していても気付いていません。

地産地消は意識しているが、産直市の野菜や果物もそこまで手頃なお値段じゃないことが多いので結局スーパーで買う。梨の直売所がどこにあるか知りたいが、マップがない乾杯条例については、お酒が飲めないし、夜飲食店に行くこともほとんどないため個人的には全く興味がない。

一度広報で見ただけなので、浸透させるにはもう少しアピールしてほしい

対象のお店についてもっと情報がほしい

条例とか地産地消とかに力を入れるよりも例えばイチジクだったら日本一うまいイチジクを作る開発費研究費にお金を回した方がいいのでは？

そんなことするひまあったら、残業をさせない条例を作ってほしい。

いい加減税金の無駄遣いは止めていただきたい。どうでもいい条例を作る暇があるのなら、少子高齢化対策や福祉政策の更なる充実に税金を使うべき。地産地消にしても、市民や事業者の関心がいつまでもたっても上がってこないのは、結果としてそれだけ関心がないことの裏返しである。そのような事業にいつまでもしがみついて税金の無駄な垂れ流しをすべきではない。安城市は生産地であることから、市外、県外、国外に向けた出荷やアピールをすべきである。また、市の人口が増加傾向であることを続けるためにも、福祉関係をもっと充実させるべき。

JR駅前の大手FC飲食店を良く利用するので地元産品が採用されると注文すると思います。他方、地元の店での取組みは活発には感じない。地元の店への啓蒙やインセンティブが必要と思いました。

学校給食で取り入れられているように、地元の企業の社食や飲食店にも積極的に取り入れてもらえたら良いと思う。

特産品を使った料理の写真とレシピをSNSインスタグラムやツイッターで投稿してするといいと思います。

地産地消の物を使った創作料理のコンテストとその試食会、市内のコンビニでの限定販売

地産地消は物によるが、加工品は特にもっと味とパッケージのデザインを良くしてほしい。そういう副資材（パッケージデザインなど）も地元の無名デザイナーなど人材、企業を使用して、安城ワンチームで有名になるよう頑張っていくことが本当の地産地消だと思う。大きい会社、有名な人は所詮実績だけで、片手間だと思う。行政はもっと色々な意味で考えて行動すべきだと思う。

水が良い事を自慢出来るような地ビールのブランド作り。何か特徴をデンマークに引っ掛けて。

テレビ、新聞などでもっと宣伝する、テレビでの効果は絶大と思う。デンパーク内の飲食施設が少ないし狭い。安城特産コーナーを広く設けても他のものと混在している。観光客にもっとわかるようにすべき

市外から安城市に転居して来た人に、興味や関心を持ってもらえるように、催事以外でも人の出入りが多い場所で広報活動をするとういと思う。

アンフォーレで地産地消のイベントをしてほしい。

少なからず市民は地元を応援したいはずなので、スーパーやコンビニで、安城や三河産の食品等のもっと積極的にアピールした方が良い。

アンテナショップとして、東京・横浜・名古屋・大阪・神戸などの大都市に安城市産の、酒類・肉類・野菜類・麺類を使った伝統的な和風、洋風、中華などの（どれかで良いが）高級感溢れる諸料理や創作料理で打って出る。有名化することで、安城市に全国からグルメを呼び込むことや、全国販売が可能になる。勝算を見極める必要があるが、大きく出るという積極性を期待する。

産直をよく利用させてもらっています。安城で取れた野菜やフルーツを頂き、子ども達との会話も弾みます。スーパーなどにも安城産の食物を多めに置いてもらい、説明書きなどあるといいな、と思います。

デンパーク道の駅を、刈谷ハイウェイオアシス並みの観光名所にして、飲食、産直市を拡充する。

JAの隣に飲食店ができれば... 特産品を食べたいし、他の人にも知ってもらえる。

休耕田を活用して安城産の作物を作り、地元で売れるようになると思います。

イチジクやナシは贈り物で喜ばれますが、時期のものなので年中販売できるような加工品で安城といえばこれってものがあると嬉しいです。

他地域のものより地産のものが値打ちならもっと消費すると思う

地元産の野菜等は、通常スーパーにて他の商品より若干高く感じますが、差額がほぼないものが見つかれば、その日は地元産の商品を買うようにしています。

値段設定も高過ぎず、妥当なもの。ただし、農家の方に負担がかかりすぎるのは良くない。例えば手ばかりかかってもうからないとか利益がないとかでは、良くない。

地産地消については価格が安ければ購入するかも知れないが高いとちょっと考えてしまう。

スーパーで買えたらありがたみがないかな？デンパークに行かないと買えない！と思うと買うし食べると思います。

地産地消は知りませんでしたが、私は安城の梨とイチジクは日本一だと思っています。スーパーで見かけたらすぐに買いますが、数が少ないためか、売り切れになることが多いです。インターネット販売などを利用してもっと安城産の農産物を盛り上げていきたいです。

野菜や果物を使用したジュースバーやケーキ、安城和牛の食べられるステーキ屋さんがあると良いお店で安城産の野菜、果物、肉などのコーナーがあればよく知れ渡るし購入するチャンスも増えると思う。

スーパーなど安城コーナーや安城産とわかり易くポップがあればあえて買うようになると思うし是非その様なコーナーを作って欲しい

地産地消の料理教室とかいいかなあとと思います。マルシェとかに出店すると意識高い系の人たちが買ってくれると思うのですが。

意識して地元のものを購入するのではなく、店先に並んでいるものが地元のものになっていけば、意識することなく自然と地産地消になるような流れになればいいですが

コンビニで安城の産直モノを買えるようになったらうれしい

安城市の農畜産物がスーパーで売っていると、知らない人も買いやすいし、PRになると思う

地産地消についてはでんまあとに行き季節の野菜や果物、お肉やお魚を手に入れているが、もう少し近いところ、最良はコンビニに置いて頂けるとより購入しやすい。

直売所がアンフォーレにあれば良い

市役所食堂メニューを、もっと魅力あるものにしてほしい。

良い取り組みですね。知りませんでした。もう少し、宣伝してもいいのでは。

条例は、知りませんでした。安城市に住んで良かったことは、産直市がたくさんあるので、美味しい旬な野菜を食べられることです。スーパーでも安城市の野菜を買います。

いちぢくと梨以外何が特産か正直わかっていない まずはそこから印象付けが必要だと思う

以前より、安城産のものを使った商品が増えて良いなと思います。もっと増えていくとうれしいし、様々な用途で購入する時に選べるぐらいあると買いたくなります。

フードマイレージの観点からも地産地消は大事にしたい。

地産地消はとても良い事ですが、梨畑やイチジク畑がなくなっていったのが本当に寂しい。

PR方法が目立たない？ 職員の方々は努力されているのですが・・・

外食する際、なるべく地産地消をうたっているお店を選ぶようにしています。素材にこだわりがあるお店の方が安心感があります。このようなお店が増えることを希望します。市の方でもますます取り組んで頂けると嬉しいです。

野菜を多く摂るように生活をしているので農業王国にはもってこい。お酒はほとんどたしなまないの乾杯する機会は少ない。お茶で乾杯はちょっと不自然かなという違和感があります。